

I 北九州市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

①若者の地元就職を促進するための取組

⇒小・中学生・高校生に対する地域の魅力発信、中小企業を含めた地元企業をよく知ってもらうための体験イベントや職場体験等キャリア教育の推進

事業名等	概要	K P I（平成 3 1 年度） ※K P I = 重要業績評価指標	K P I 実績	
発達段階に応じたキャリア教育の展開	学校生活から社会生活へ円滑に移行できるように、小・中学校で連携しながら児童生徒の発達の段階に応じたキャリア発達を支援し、学校教育活動全体を通して児童生徒が社会的・職業的自立に向けて必要とされる基礎的・汎用的能力を育成する。また、地元企業等を知ってもらうための職場体験等の取り組みを充実していく。	地元企業等を知る体験活動（職場見学、職場体験）を全小中学校で実施（小学校 131 校、中学校 62 校）	H27	小:131 校 中: 62 校
			H28	小:131 校 中: 62 校

Ⅱ 北九州市への新しいひとの流れをつくる

① 首都圏などからの北九州への大規模な人材還流

⇒転勤者が家族を伴って北九州へ来やすくするための教育環境の整備等

事業名等	概要	K P I（平成 3 1 年度）		K P I 実績	
本市で教育を受けたい教育環境の整備	一人ひとりの学力を継続的に把握・分析する本市独自の学力調査や、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」等により学力向上を図るとともに、学校の課題や状況に柔軟に対応するための市費講師の配置や、子どもの読書活動、ICT 教育、英語教育、小中一貫連携教育の推進など、子ども一人ひとりの成長を促す教育施策を進める。 また、自然環境に恵まれた小規模な小学校で学ぶ機会を提供する「のびのびフレンドリースクール」を実施する。	この学校が好きだと回答した児童生徒の割合	小 3 : 82.0% (H26 年度) ⇒90.0% (H30 年度)	H27	小 3:81.8%
			中 1 : 71.2% (H26 年度) ⇒75.0% (H30 年度)	H28	小 3:76.7%
		担任の先生はよいところを認めてくれると回答した児童生徒の割合	小 3 : 85.0% (H26 年度) ⇒95.0% (H30 年度)	H27	小 3:84.1%
			中 1 : 80.6% (H26 年度) ⇒85.0% (H30 年度)	H28	小 3:84.0%
		先生たちは子どもをよく指導してくれると回答した保護者の割合	小 3 : 84.9% (H26 年度) ⇒95.0% (H30 年度)	H27	小 3:85.5%
			中 1 : 77.5% (H26 年度) ⇒88.0% (H30 年度)	H28	小 3:85.2%
		全国学力・学習状況調査結果平均正答率全国比	小 6 : 95.7% (H26 年度) ⇒100% (H30 年度)	H27	小 6:96%
			中 3 : 93.8% (H26 年度) ⇒100% (H30 年度)	H28	小 6:96%

Ⅲ若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

③結婚・妊娠・出産・子育て・教育まで一貫した支援

⇒子どもたちの確かな学力や体力、豊かな心を育む教育環境の整備

事業名等	概要	K P I（平成31年度） ※K P I = 重要業績評価指標	K P I 実績	
子どもの学力、体力の向上、豊かな心を育む施策の充実	一人ひとりの学力を継続的に把握・分析する本市独自の学力調査や、放課後等を活用して学習機会を提供する「子どもひまわり学習塾」、子どもの読書活動の推進などの学力向上に向けた取組や、本市独自のダンス「北九州市キッズダンス」「ダンスフォーザフューチャー」などを活用した体力向上のための取組を行うとともに、伝統文化や異年齢・地域交流など豊かな体験を通して、自己の生き方についての考えを深める道徳教育、郷土への愛着を深める取組み等、子どもの学力、体力の向上、豊かな心を育む施策をさらに進める。	全国学力・学習状況調査結果 平均正答率全国比	H27	小6:96% 中3:95%
		小6:95.7%（H26年度）⇒ 100%（H30年度） 中3:93.8%（H26年度）⇒ 100%（H30年度）	H28	小6:96% 中3:96%
		全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果が全国平均と同等以上の項目の割合	H27	小5男子:12.5% 小5女子:0.0% 中2男子:44.4% 中2女子:11.1%
		小5男子:12.5%（H26年度） ⇒100%（H30年度） 小5女子:0.0%（H26年度） ⇒100%（H30年度） 中2男子:55.5%（H26年度） ⇒100%（H30年度） 中2女子:22.2%（H26年度） ⇒100%（H30年度）	H28	小5男子:37.5% 小5女子:25.0% 中2男子:100.0% 中2女子:55.6%

IV時代に合った魅力的な都市をつくる

⑧シビックプライド(北九州市への愛着・自信・誇いなど)の醸成

⇒市民総ぐるみで子どもの教育を支える取組の推進

事業名等	概要	K P I（平成31年度） ※K P I＝重要業績評価指標	
		H27	H28
スクールヘルパーの配置	保護者や地域の方などを「スクールヘルパー」として学校に登録し、様々な知識や経験を生かしながら、学校教育の場においてボランティアとして教育活動支援を行う。	122,056人（H25年度）⇒ 年間 120,000人程度を維持 （H30年度）	H27 124,804人
			H28 116,813人
学校支援地域本部事業	運営委員会、地域コーディネーター、学校支援ボランティア等で構成される「学校支援地域本部」を設置し、地域コーディネーターが学校のニーズに応じたボランティアを地域等から発掘し、活用につなげることで、地域の協力のもと学校の教育活動を支援する体制づくりを推進する。	42校（H26年度）⇒ 全中学校区に設置（H30年度）	H27 47校
			H28 52校
経済界との連携による学校支援事業	企業がもつ人材や経営のノウハウなどを学校教育に生かすため、地元企業を中心とした「北九州の企業人による小学校応援団」と連携しながら、学校支援を行う仕組みづくりを実施する。	対象小学校 40校（H26年度） ⇒全小学校（H30年度）	H27 70校
			H28 100校

⇒本市ゆかりの先人や伝統文化など、地元の誇りとする文化を継承する取組の推進

事業名等	概要	K P I（平成 3 1 年度） ※K P I = 重要業績評価指標	K P I 実績	
発達段階に応じたキャリア教育の展開 【再掲】	学校生活から社会生活へ円滑に移行できるように、小・中学校で連携しながら児童生徒の発達の段階に応じたキャリア発達を支援し、学校教育活動全体を通して児童生徒が社会的・職業的自立に向けて必要とされる基礎的・汎用的能力を育成する。また、地元企業等を知ってもらうための職場体験等の取り組みを充実していく。	地元企業等を知る体験活動（職場見学、職場体験）を全小中学校で実施（小学校 131 校、中学校 62 校）	H27	小:131 校 中: 62 校
			H28	小:131 校 中: 62 校
環境教育推進事業	環境未来都市としての北九州市独自性を活かし、体験的な学習を通して子どもたちの環境に対する認識を深めるとともに、環境の保全やよりよい環境の創造のために主体的に行動する実践的な態度や資質、能力の育成を図る。 また、成果等を広く紹介し、学校のみならず、家庭や地域の人々の環境に対する関心や意識を高め、環境保全への実践的な活動が市民全体に広まることを目指す。	体験的な環境教育を全小学校で実施（小学校 130 校※安屋分校除く）	H27	全小学校(130校)
			H28	全小学校(130校)